

施工店様へのお願い ●施工前に必ずこの説明書をお読みください。また、お客様に必ず「取扱説明書」をお渡しください。

安全上のご注意

警告

- 電源線は電源用端子に確実に差し込んでください。
差し込みが不十分な場合、発熱するおそれがあり、火災や焼損の原因になります。
- 付属の取付ねじで壁面にしっかり取り付けてください。
壁面からの脱落により、けがや故障の原因になります。
- 直射日光の当たる場所や発熱する器具の近くなど、温度の高くなる場所には設置しないでください。
熱がこもり、火災や焼損、故障の原因になります。
- 調理台のそばなど油飛びや湿気が当たるような場所、ほこりの多い場所に設置しないでください。
火災や感電の原因になります。
- 水のかかる場所（屋外・浴室など）や湿気の多い場所には設置しないでください。
感電や故障の原因になります。

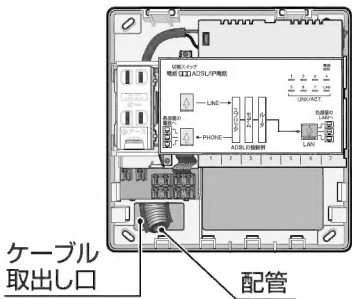
施工上のご注意

1. テレビ、ラジオなどの家電製品が置かれる場所には設置しないでください。
受信障害や通信障害の原因となります。
2. 電源線とその他の配線が接触しないように施工してください。
3. メガ測定をするときは、スイッチングHUB電源スイッチを「切」にしてください。
4. 汚れは柔らかい乾いた布で拭き取ってください。ベンジンやアルコールなどで拭かないでください。変色や変形の原因となります。
5. 本製品を天井面には取り付けしないでください。天井面からの脱落により、けがや故障の原因になります。
6. 本製品を上下逆や傾けて取り付けしないでください。
壁面からの脱落により、けがや故障の原因になります。

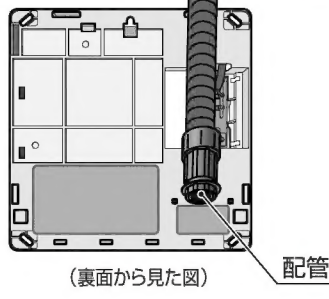
FTTH（光ファイバ）/CATVの配管について

1. ケーブル取出口裏上部に管の先端がくるように配管してください。また、配管にはケーブル引き込み用の呼び線を通しておいってください。

（管端を取出口からのぞかせる場合）



（取出口裏上部に管端がくる場合）



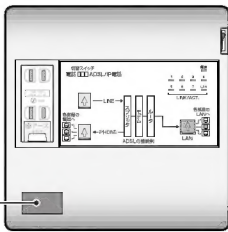
※まとめてねット取付台（品番：DSWTJ8970）〔別売〕を使用すると管端が固定できます。
詳しくは、まとめてねット取付台の施工説明書をご覧ください。

2. 配管後、付属の「本体カバー貼り付け用シール」をカバー前面左下に貼り付けてください。

本体カバー貼り付け用シール

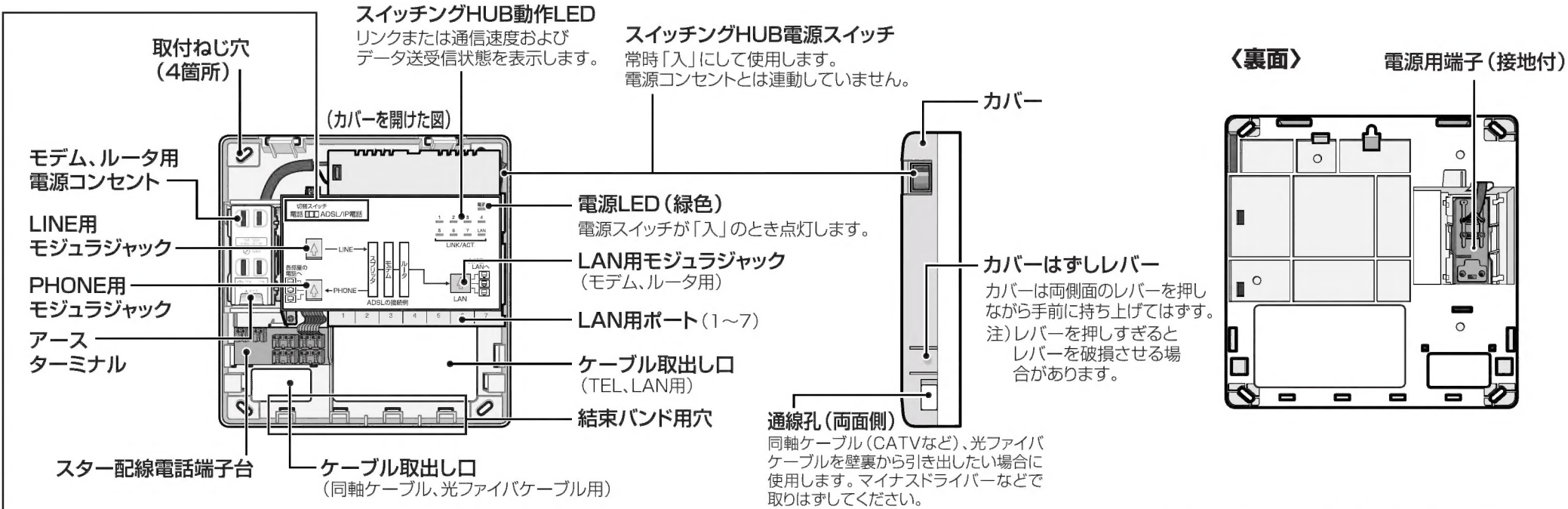
光・同軸ケーブルは本体内部のケーブル取出口から側面の通線孔を通して引出してください

シール貼り付け位置



- 部屋のコンセントにモデム、ルータなどを接続される場合には、LAN+TEL+TELコンセントの近くに配管してください。

各部のなまえとはたらき

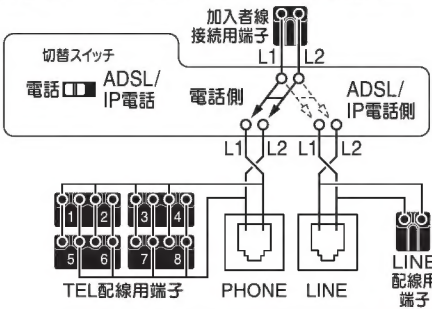


■切替スイッチ



- 「電話」側の場合
加入者線はTEL配線用端子1～8とPHONE用モジュラジャックに接続されます。
- 「ADSL/IP電話」側の場合
加入者線はLINE用モジュラジャックとLINE配線用端子に接続され、TEL配線用端子1～8と加入者線とは切り離されます。

■電話端子／切替スイッチの内部接続図



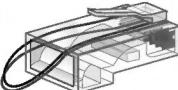
付属品

- 施工説明書（本紙） ●取扱説明書（1枚）
- 取付ねじ×4本 ●施工シール×1枚



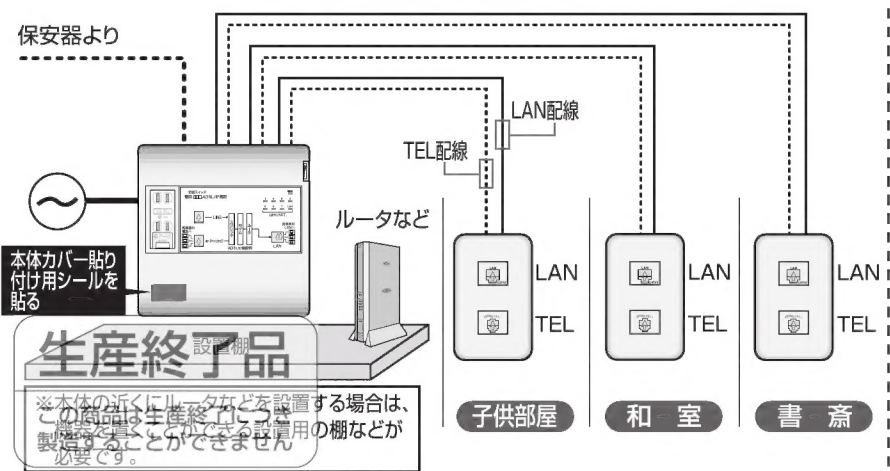
●コンセントプレート取り付け用シール（LINE）
●本体カバー貼り付け用シール
光・同軸ケーブルは本体内部のケーブル取出口から側面の通線孔を通して引出してください

- ループバックコネクタ×1コ
※出荷時は本体カバー裏面に貼り付けています。

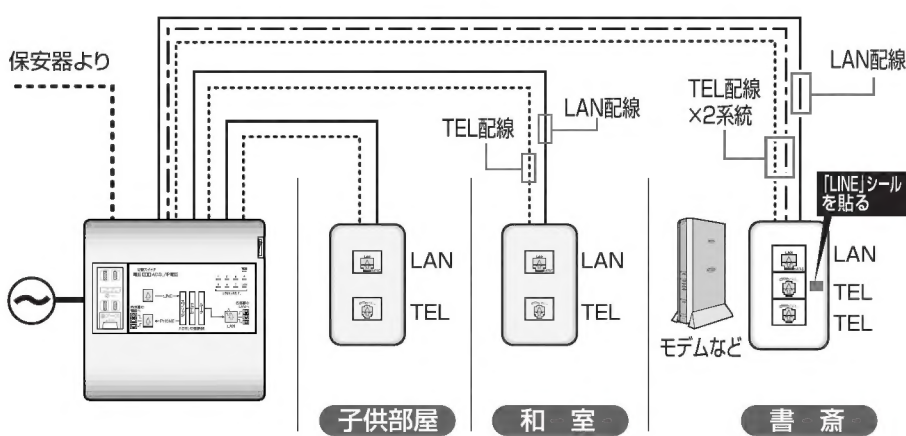


まとめてねットのシステム図

■モデム、ルータなどを「まとめてねット」本体に接続する場合



■モデム、ルータなどを部屋のコンセントに接続する場合



取付・結線方法

- 注意!**
- ・天井面から15 mm以上、両側面から50 mm以上離して取り付けてください。
 - ・壁面が柔軟な場合、補強材を使用してしっかり取り付けてください。

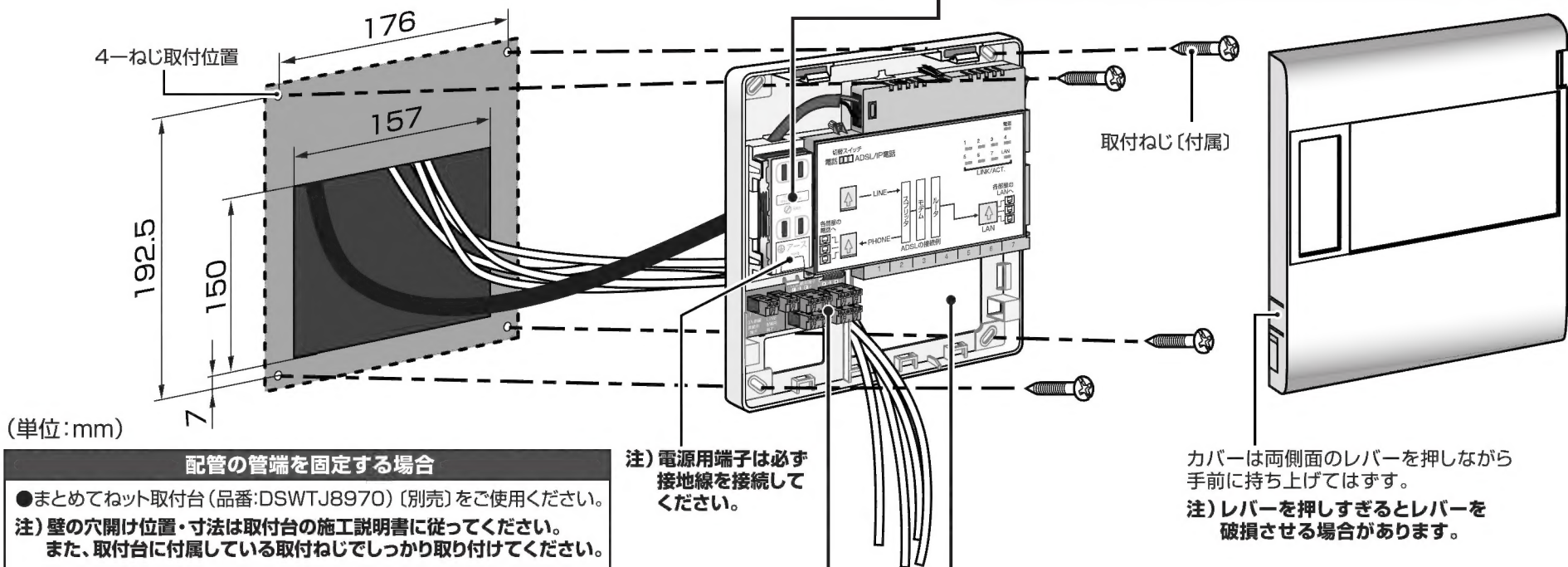
●適用電線
φ1.6 φ2 Cu(銅)
単線専用

●結線方法

12⁺²₋₃ mm



奥まで差し込む



配管の管端を固定する場合

- まとめてねット取付台(品番:DSWTJ8970)〔別売〕をご使用ください。
- 注) 壁の穴開け位置・寸法は取付台の施工説明書に従ってください。
- また、取付台に付属している取付ねじでしっかり取り付けてください。

注) 電源用端子は必ず
接地線を接続して
ください。

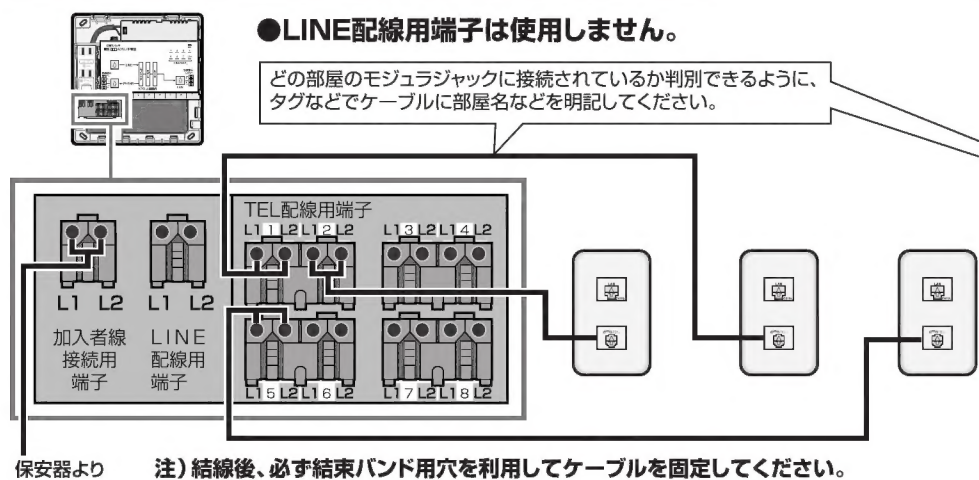
カバーは両側面のレバーを押しながら
手前に持ち上げてはすす。

注) レバーを押しすぎるとレバーを
破損させる場合があります。

TEL配線

■配線図

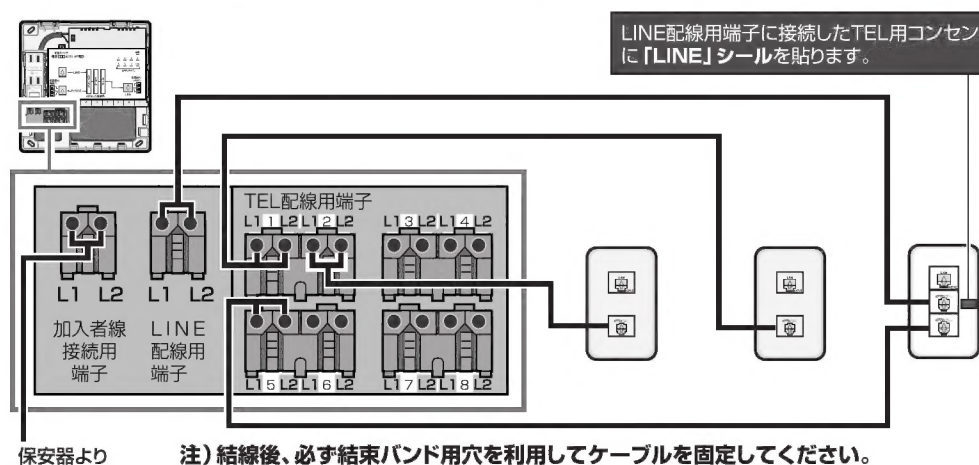
コンセントがすべてLAN+TELの組み合わせになる場合



●LINE配線用端子は使用しません。

どの部屋のモジュラジャックに接続されているか判別できるように、
タグなどでケーブルに部屋名などを明記してください。

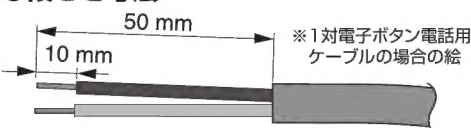
コンセントが1箇所LAN+TEL+TELの組み合わせになる場合



LINE配線用端子に接続したTEL用コンセント
に「LINE」シールを貼ります。

●適用電線 φ0.5~φ0.65 Cu(銅) 単線専用 2対または1対電子ボタン電話用ケーブル

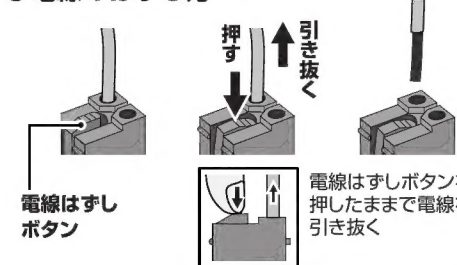
●段むき寸法



●結線方法

心線を一本づつ奥まで
まっすぐ差し込む

●電線のはずし方



定格・仕様

LAN用 モジュラジャック	10BASE-T/100BASE-TX ×8ポート(自動認識)(RJ45モジュラジャック) (全/半二重・オートネゴシエーション)	スイッチング仕様	スイッチング方式: ストア・アンド・フォワード パケット転送能力: ノンブロッキング 148,800pps/ポート(100Mb/s) 14,880pps/ポート(10Mb/s) MACアドレステーブル: 2K	エーシング機能: タイマー 約5分 バッファ : 128KB フロー制御 : 半二重時 バックプレッシャー 全二重時 802.3x
LAN・配線最遠長	まとめてねット~コンセント間: LANケーブル(CAT5E以上)90 m LANコンセント~接続機器(パソコン、ルータなど)間: LAN用モジュラコード10 m		IEEE802.3 10BASE-T、IEEE802.3u 100BASE-TX 情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI) クラスB	
LED表示	電源	伝送方式	AC 100 V 50 Hz/60 Hz	最大8 W
	LINK/ ACT.	適合規制	AC 100 V 50 Hz/60 Hz	最大8 W
カスケード接続	緑点灯: スwitchングHUB電源スイッチ「入」時	電 源	AC 100 V 50 Hz/60 Hz	最大8 W
	・LEDの色で通信速度/ 通信モードの状態を表示 緑: 100M全二重モード 黄: 100M半二重モード 橙: 10M全二重または半二重モード	外 形 寸 法	縦215 mm × 横210 mm × 深さ40 mm	
全8ポートともオートMDI/MDI-X機能により、接続相手にあわせて送信と受信 のペアを入れ替える為、ストレートケーブル/クロスケーブルの両方が使用可能		使用温度範囲	0℃~40℃	

施工後の確認

- 切替スイッチ
施工後は、切替スイッチを「電話」側に
しておいてください。
- LAN配線
宅内LAN施工後には、配線確認が
必要です。
LAN配線チェッカーWTJ7002
〔別売〕などを使用し、短絡、接続
状態の確認を行ってください。